

# 総合計画（後期計画）における行政経営方針（仮）の位置づけ

人口減少や少子高齢化の進展により、税収が減少し、厳しい財政運営が見込まれる状況において、総合計画を推進していくためには、メリハリを効かせた行政経営の方針を明確に打ち出す必要があります。

<イメージ>

## (目次)

### 1 はじめに

(1) 総合計画の意義	1
(2) 総合計画の期間	1
(3) 総合計画の構成	2
(4) 総合計画未来会議	3

### 2 基本構想

(1) めざすまちの姿	5
(2) めざすまちの姿の実現に向けた目標設定	7
① 将来推計人口	9
② 市民所得（1人当たりの市民所得）	11
③ 酒田に住み続けたいと思う市民の割合（市民アンケート調査結果）	12
(3) 政策の体系（具体的なめざすまちの姿）	15

### 3 政策の推進にあたっての行政経営方針（仮）

#### 3-4 基本計画

##### 第1章 未来を担う人材が豊富な酒田

政策1 協働の芽吹きとなる市民参加があふれるまち	19
政策2 大学とともにつくる「ひと」と「まち」	21
政策3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち	23
政策4 学びあい、地域とつながる人を育むまち	27

##### 第2章 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田

政策1 地域経済を牽引する商工業が元気なまち	33
政策2 「港」の物流機能により産業競争力が高いまち	35
政策3 地元でいきいきと働くことができるまち	37
政策4 夢があり、儲かる農業で豊かなまち	39
政策5 100年続く森林（もり）を造り、活かすまち	41
政策6 恵み豊かな水産を活かすまち	43

##### 第3章 ファンが多く、移住者・定住者・観光客が増加する酒田

政策1 移住者・定住者が増えるまち	47
政策2 「おもてなし」があふれ、交流でうらやまうまち	49
政策3 「港」発の交流で賑わうまち	51

##### 第4章 暮らしと生きがいを共に創り、お互いが支え合う酒田

政策1 誰もがいきいきと暮らしやすいまち	55
政策2 結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなうまち	57
政策3 健康でいつまでも活躍できるまち	59

##### 第5章 地域のつながりと安全・安心にあふれた暮らしやすい酒田

政策1 住民と行政の協働による地域運営ができるまち	63
政策2 美しい景観と環境を「全員参加」でつくるまち	65
政策3 地域との連携でつくる安全・安心なまち	67
政策4 「暮らしの足」が維持されるまち	69
政策5 自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち (八幡、松山、平田地域と飛島)	71

##### 第6章 都市機能が強化され、賑わう酒田

政策1 ひと・もの・情報が集い、魅力と賑わいを創出するまち	75
政策2 交流の基盤となる高速交通ネットワークの実現に向けて一丸となって 取り組んでいるまち	77
政策3 将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち	79

##### 第7章 総合計画を支える健全な行政経営

政策1 総合計画を支える健全な行政経営	●
---------------------	---

#### 4—行政運営の方針

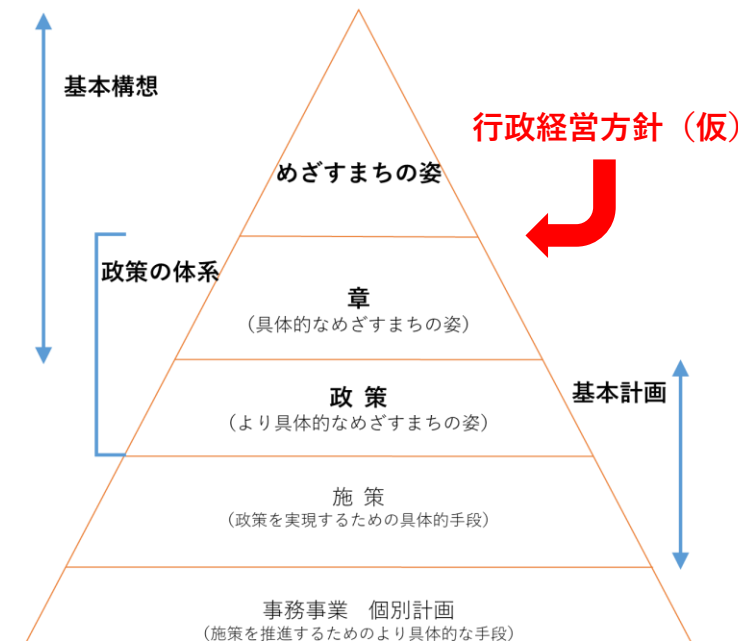
(1) 効率的な行政運営による市民サービスの維持・向上	83
(2) 持続可能な財政運営の確立	84

#### 5 めざすまちの姿の実現に向けて

(1) 共創・協働のまちの実現に向けて	87
(2) 計画の確実な実行に向けて	88

※参考資料 成果指標一覧	89
--------------	----

## (3) 総合計画の構成



# 3 政策の推進にあたっての行政経営方針(仮)

(骨子案)

## ■現状・課題

- ・ 少子高齢化による人口減少の急進、地域経済の縮小の懸念
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響による市税等の減収の懸念
- ・ 合併財政特例措置である普通交付税合併算定替えの終了(令和2年度)
- ・ 基金の取崩しに依存した財政収支
- ・ 経済情勢の変動・災害などによる財源不足や年度間の不均衡調整等のための備え(財源)の確保

- ・ 目まぐるしい時代の変化に柔軟に対応できる**安定的な財政基盤の整備に注力**することが急務

## ■基本的な考え方

- ・ 何に対し優先的に財政資源を配分すべきか、いかなる事業(投資)が本市発展という果実(成果)をもたらすのか、**メリハリを利かせた(優先順位に従った)行政経営の推進。**
- ・ 上記推進のため、**市民理解が重要**であり**情報公開**がより大事。

### 方針

- ① 持続可能な財政基盤づくり 財政収支の構造改善、公共施設適正化 など
- ② 効率的な行財政運営の推進 事務事業評価 など
- ③ 市民への積極的な情報発信 市民との共有(伝わる発信) など

(注) 指標の設定・位置付けについて検討中